

2014年9月13日, 東京

以下は、WAW!メンバーからの提案を踏まえ、議長としてとりまとめたものである。

1 「経済における女性の活躍促進」

- (1) 経営トップがコミットする：目標を明確に、アクションプランを実行し、アカウンタビリティを高める。これをサポートする女性活躍推進法案の策定を支持する。中間管理職の意識改革を進める。女性を育成・サポートし、ロールモデルを輩出する。
- (2) 異次元の働き方変革を実行する：長時間労働をやめ、生産性の高い柔軟な働き方を実現。ワーク・ライフ・バランスから、自らの意思で選択するワーク・ライフ・マネジメントへ。
- (3) 女性による起業を支援する：個人保証を要さない融資等、資金調達におけるハードルを下げる。教育課程において、若年層に起業という選択の存在を積極的にPRし、人々の意識を変える。
- (4) 女性によるビジネスをサポートする：女性が経営する企業による公共調達を積極的に促進する。専門性の高いシニア人材を活用しやすい仕組みを導入する。
- (5) 両立支援策を拡充する：女性が働きやすくなるよう、また、子育てや介護を行っている家族により多くの選択肢を与えるために、ホーム・ケアの活用を促進する。そのため、地方自治体と連携し、ホーム・ケア従事者にかかる基準を整備し、市場を創出する。また、供給を増加させ、海外からホーム・ケア従事者を招きやすくするよう、関係する制度を緩和する。
- (6) 税制と社会保障を中立化する：税・社会保障制度を見直し、働き方の選択に対してより中立的な社会制度を実現する。子育て支援のための税制控除等を行う。また、男性が育児休暇を取ることを促進した企業に対する税制優遇を導入する。

2 「グローバルな課題と女性のイニシアティブ」

- (1) 女性及び子供の目の前のニーズを手当する：人間の安全保障の脅威となる災害や危機において、包括的で効果的な政策やメカニズムを確実に実施する。
- (2) 女性のエンパワーメントへの戦略的な投資を行う：社会の強靭性を高めるため、政府、経済界、市民団体等の全ての関係者が、教育、医療、経済、食糧分野への戦略的



な投資を行う。

(3) 政治的リーダーシップと女性の参画を確保する：安保理決議 1325 号及び関連決議の実施を確実にするため、ハイレベルの政治的リーダーシップとコミットメント、国際社会と市民社会の女性との協議、及び平和構築のすべての段階とすべての政府による決定における女性の視点の導入と参画が不可欠である。我々は、具体的な結果に向けた戦略を定めるため、鍵となるハイレベルの政治的指導者を結集させることを提案する。

(4) 平和と安全における女性の役割を強化する：平和と安全において女性が果たす役割を文書化しアクセスを可能にし、そのための努力を支援するための資源を利用可能とする。性的暴力に関する不処罰の文化を終わらせ、平和構築において被害者を中心に据えた支援を提供する。また、女性をエンパワーし支援することを確実にするためのメカニズムを創設する。

(5) 法律、機構、国家政策に現存する女性に対する偏見を是正する：そのような取り組みをモニタリングする。統計的分析論を含め、ジェンダー平等のための構造的障害を合理的に分析することで、女性が直面する課題に焦点を当てることができる。

(6) 女性をエンパワーする：女性の能力強化にテクノロジーは欠かせない。小規模・中規模のビジネスを技術的に支援し、世界中の女性とベスト・プラクティスを共有する。女性が自信を持つためには、ロールモデルとして女性がリーダーシップを発揮するだけでなく、ジェンダー平等を促し、確実なものとする。